



株式会社ネオテック

環境経営レポート



対象期間：2023年4月1日～2024年3月31日

発行日：2024年6月6日

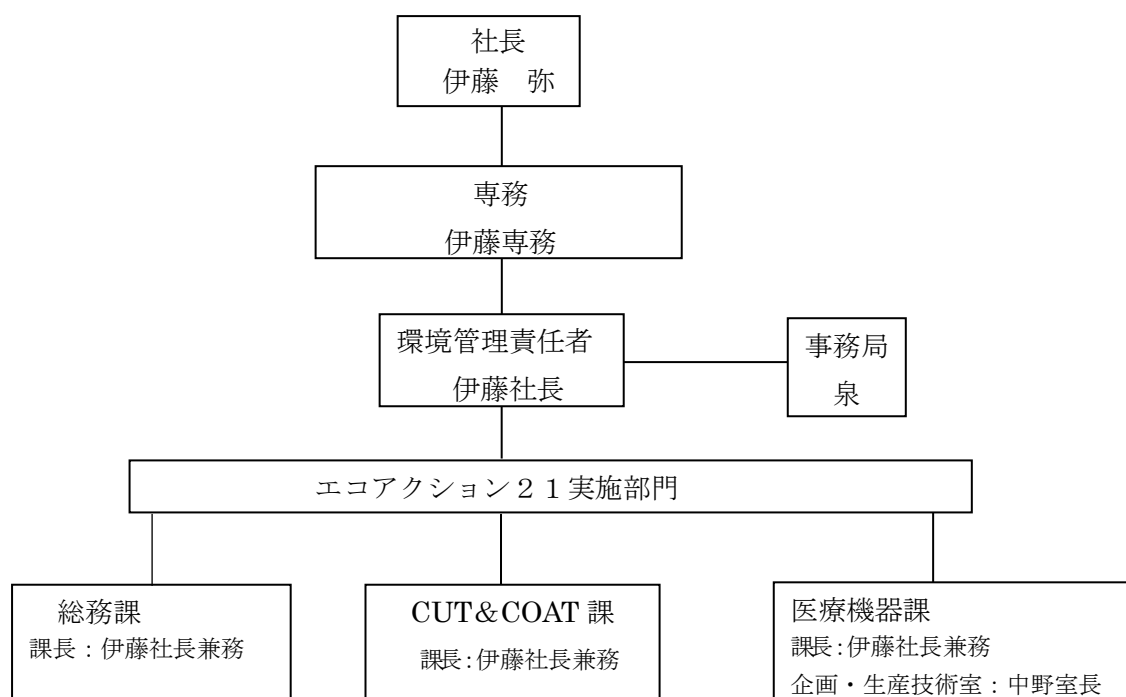
| | |
|---|----------|
| 目次 | ページ 1 |
| 1. 組織の概要 | ページ 2 |
| 1-1 認証登録の事業所 | |
| 1-2 組織図 | ページ 3 |
| 2. 対象範囲（認証・登録範囲） | ページ 4 |
| 3. 環境経営方針 | ページ 4 |
| 4. 環境経営目標 | ページ 5 |
| 5. 環境経営計画・実施方法 | ページ 6, 7 |
| 6. 環境経営目標の実績 | ページ 8 |
| 7. 環境経営計画の取組結果とその評価、次年度の取組課題 | ページ 9 |
| 8. 環境関連法規等の遵守状況の確認 及び評価の結果並びに違反、訴訟等の有無 | ページ 10 |
| 8-1 環境美化清掃、環境上の緊急事態に対する訓練等 | ページ 11 |
| 9. 代表者による全体評価と見直しの結果 | ページ 12 |

1. 組織の概要

1-1 認証登録の事業所

| | | | | |
|--------------|---------------------|--|----------------|--|
| 事業所名 | | 株式会社 ネオテック | | |
| 所在地 | | 神奈川県足柄上郡山北町平山132-9 | | |
| 代表者 | | 代表取締役 伊藤 弥 | | |
| 事業内容 | | 自動車部品加工、特殊表面処理、医療機器製造 | | |
| 環境関係 受付窓口 | 環境管理責任者 | C&C 課、医療機器課、総務課課長 伊藤 弥 | | |
| | 担当窓口 | 総務課 | | |
| | TEL/FAX | 0465-79-1501/0465-79-1502 | | |
| | E-mail | info@neotec.ne.jp | | |
| 事業規模 | 設立 | 2000年12月27日 | | |
| | 資本金 | 990万円 | | |
| | 延床面積 | 3,106m ² | | |
| | 主要製品 生産高・ 売上高 | C&C 課 CUT (ボルト等) | 主要製品売上高：364百万円 | |
| | | C&C 課 COAT (ガスケット等塗装) | | |
| | | 医療機器課 (ガイドワイヤー等) | | |
| 従業員 | 56名 2024年3月31日現在 | | | |

1-2 エコアクション2.1実施体制及び組織



| | 役割・責任・権限 |
|---------|---|
| 社 長 | <ol style="list-style-type: none"> 1. 環境管理責任者の任命 2. 環境経営方針の制定 3. 環境経営システムの実施および管理に必要な資源の準備 4. 環境経営システムの定期的見直しの実施 5. 社内情報の外部公開可否決定 |
| 環境管理責任者 | <ol style="list-style-type: none"> 1. 環境経営システムの確立、実施、維持、継続的改善 2. 社長への環境経営システムの実施状況報告 3. 推進機関であるEA2.1EMSの事務局の責任者として事務局運営 4. それぞれの業務・役割に応じ、必要な教育訓練を適切に計画・実施する 5. 関連法規の取りまとめ表の維持管理、遵守徹底 6. 環境経営関連文書類の作成・整理 |
| 事務局 | <ol style="list-style-type: none"> 1. 環境管理責任者の補佐 2. 環境経営目標、環境経営計画書原案の作成 3. 環境経営の実績集計、環境経営関連法規等取りまとめ表の作成 4. 環境経営関連法規等取りまとめ表に基づく遵守評価の実施 5. 環境経営関連の外部コミュニケーションの窓口、環境経営レポートの作成 |
| 部門責任者 | <ol style="list-style-type: none"> 1. 自部門における環境経営システムの実施、環境経営方針の周知、従業員に対する教育訓練の実施、自部門に関連する環境経営計画の実施及び達成状況の報告 2. 自部門に関連する環境経営計画の実施及び達成状況の報告 3. 特定された項目の手順書作成及び運用管理 4. 自部門の特定された緊急事態への対応のための手順書作成、テスト、訓練を実施、記録の作成 5. 自部門の問題点の発見、是正、予防処置の実施 |
| 従業員 | <ol style="list-style-type: none"> 1. 環境経営方針を理解し、部門の環境経営活動に従って活動する。 |

2. 対象範囲（認証・登録範囲）

取組の対象組織・活動：株式会社 ネオテックの全組織・全活動・全従業員

所在地：神奈川県足柄上郡山北町平山132-9

3. 環境経営方針

添付1

株式会社ネオテック環境経営方針

<環境理念>

当社は気候変動を考慮し、環境の維持、改善に努め、地域社会と地球環境の保全に貢献します。

<環境経営方針>

- 1.当社は環境負荷の低減や環境改善を図るため、次の事項に重点的に取り組みます。
 - (1) 地球温暖化防止のため二酸化炭素排出量の削減に努めます。
 - (2) 廃棄物の削減及び適正処理、リサイクルの推進に努めます。
 - (3) 節水に努めます。
 - (4) 技術的に削減可能な化学物質使用量の削減に努めます。
 - (5) グリーン購入に努めます。
 - (6) 製品の製造に当たりコストの削減につながる仕様変更の提案を行います。
- 2.環境改善活動状況を確認し、改善及び是正を行い、環境経営マネジメントシステムの維持、継続的改善に努めます。
- 3.環境に関する法規、規制及び当社が同意したその他の要求事項を遵守します。
- 4.環境目的・目標を設定し、必要に応じて見直しを行います。
- 5.環境経営方針は、文書化し、かつ従業員に周知するとともに、社外に公開します。

制定：2020年4月1日

改訂：2024年3月26日

株式会社ネオテック

代表取締役 伊藤 弥

4. 環境経営目標

環境経営目標

添付2

| 環境経営目標 | 基準(実績) | | 年度目標 | 中期目標 | | |
|-----------------------------|---|--|--|--|--|--|
| | 2023年度 | | 2024年度 | 2025年度 | 2026年度 | 2027年度 |
| 1. 二酸化炭素排出量の削減 | 471,652 kg-CO ₂ | | 基準年度比 10%増加 518,817 kg-CO ₂ | 前年度比 2.5%削減 505,847 kg-CO ₂ | 前年度比 2%削減 495,730 kg-CO ₂ | 前年度比 2.5%削減 483,337 kg-CO ₂ |
| 1.1 電力使用量の削減 ⁽¹⁾ | 1,020,877 kWh 451,228 kg-CO ₂ | | 基準年度比 10%増加 1,122,965 kWh 496,351 kg-CO ₂ | 前年度比 1.5%削減 1,106,120 kWh 488,906 kg-CO ₂ | 前年度比 2%削減 1,083,998 kWh 479,127 kg-CO ₂ | 前年度比 1.5%削減 1,067,738 kWh 471,941 kg-CO ₂ |
| 1.2 自動車燃料使用量の削減 | 8,216 L 20,424 kg-CO ₂ | | 基準年度 維持 8,216 L 20,424 kg-CO ₂ | 前年度比 10%削減 7,394 L 18,382 kg-CO ₂ | 前年度比 2%削減 7,247 L 18,014 kg-CO ₂ | 前年度比 1.5%削減 7,138 L 17,744 kg-CO ₂ |
| 2. 廃棄物排出量の削減 ⁽²⁾ | 一般廃棄物 | 2,278 kg | 基準年度比 5%増加 2,392 kg | 前年度比 10%増加 2,631 kg | 前年度比 5%削減 2,500 kg | 前年度比 2%削減 2,450 kg |
| | 産業廃棄物 | 14,010 kg | 基準年度比 5%増加 14,711 kg | 前年度比 10%増加 16,182 kg | 前年度比 5%削減 15,372 kg | 前年度比 2%削減 15,065 kg |
| 3. 水資源投入量の削減 | 558 m ³ | | 基準年度比 3%増加 575 m ³ | 前年度比 2%削減 563 m ³ | 前年度比 1%削減 558 m ³ | 前年度比 0.5%削減 555 m ³ |
| 4. 化学物質使用量の削減 | 3,166 kg | | 基準年度比 10%増加 3,483 kg | 前年度比 10%削減 3,134 kg | 前年度比 2%削減 3,072 kg | 前年度比 2%削減 3,010 kg |
| 5. グリーン購入 | 36品目 | | 30品目以上 | 30品目以上 | 30品目以上 | 30品目以上 |
| 6. 自らが提供する製品及びサービスに関する環境配慮 | 5件 | | 同左 5件以上 | 同左 6件以上 | 同左 7件以上 | 同左 8件以上 |
| 7. 品質目標 不良低減 | C&C課 11件 医療機器課 1件 納期遅延 0件 社内改善提案 30件 | C&C課 0件 医療機器課 0件 納期遅延 0件 社内改善提案 60件 | 毎年度設定 | 同左 | 同左 | |

注(1) 購入電力のCO₂排出係数:0.442を適用。 R3.1.7経産省・環境省公表

注(2) 産業廃棄物は、m³での契約の為弊社における産業廃棄物係数0.35/m³を適用
(排出実績を考慮し従来の係数0.5825/m³からの見直しを実施。 2023.4.1)

2023年度環境経営計画・実施方法

基準年度:2023年度

| NO. | 中期目標(2024年度) | 年度目標(2023年度) | 施策 | 責任者 | 具体的方法 |
|-----|--|---|-----------------------------|--|--|
| 1 | 二酸化炭素排出量の削減 前年度比10%増加 518,817kg-CO ₂ | 522,448kg-CO ₂ | 1. 節電の徹底 2. エコドライブの徹底 | 総務課長 CUT&COAT課長 医療機器課課長 | 1. 節電の徹底 (1)各課毎に自部署が主として使用する部屋の節電を図る。 (共通部分は総務課が担当) (2)不使用時、不在時の照明等の消灯を徹底する。 2. エコドライブの徹底 (1)運転者にエコドライブの徹底を図る為、安全運転及びエコドライブの資料を毎月回覧する。 (2)配送・送迎を計画的に実施し、無用な運行を削減する。 |
| 1.1 | 電力使用量の削減 前年度比10%増加 1,122,965kWh 496,351kg-CO ₂ | 1,121,232kWh 495,585kg-CO ₂ | 1. 節電の徹底 | 総務課長 CUT&COAT課長 医療機器課課長 | (1)不在時、不使用時の消灯の徹底、休憩・残業時の事務所照明50%OFFを実施する。 (2)長時間の離席及び退社の際はパソコンモニターの電源OFFを実施する。 (3)空調設備の定期的な清掃の実施と作業終了15～30分前の電源OFFを心掛ける。 (4)従業員からの改善提案を積極的に募り作業効率改善から電力使用量削減へ繋げる。 (5)消し忘れ等がないよう最終退社者が確実に確認を実施する。 (6)空調制御システムの導入について検討する。 (7)省エネタイプへの切替が可能な機器について検討する。 (8)管理者携帯のスマホ化(自席に戻る事無くメールを確認出来るようになり作業効率に寄与) |
| 1.2 | 自動車燃料使用量の削減 前年度維持 8,216L 20,424kg-CO ₂ | 10,793L 26,591kg-CO ₂ | 1. エコドライブの徹底 | 総務課長 CUT&COAT課長 医療機器課課長 | (1)全従業員にエコドライブ、安全運転の資料を回覧しその重要性について再認識してもらう。 (2)配送、送迎を計画的に実施し、無用な運行を削減する。 (3)アイドリングストップを励行する。 (4)社有車に「エコドライブ:急発進、急加速禁止」のステッカーを貼付ける。 (5)ドライブレコーダーを設置し安全運転、エコドライブの両立を図る。 |
| 2 | 廃棄物排出量の削減 一般廃棄物 前年度比5%増加 2,392kg 産業廃棄物 前年度比5%増加 14,711kg | 3,141kg 15,531kg | 1. 分別の徹底 2. リサイクルの実施 | 総務課長 CUT&COAT課長 医療機器課課長 総務課長 CUT&COAT課長 医療機器課課長 | (1)廃棄物置場に写真表示をして資源物、廃棄物分別の徹底を図る。 (2)リサイクル可能な雑誌、カタログ、段ボール等を有価物とする。 (3)物を受け取る際は、必要・不必要をよく吟味の上必要ない物は極力受け取らない。 (3)-1 不要DMの停止による廃棄物削減 (1)各工程でのロス率削減に取り組む。(ミーティングにおける注意喚起を実施する。) (2)廃棄する際に可能な限り圧縮、減量して廃棄する。 (3)化学物質を適正に管理・使用する。 (4)リサイクル可能な金属クズ等を有価物とする。 (5)従業員からの改善提案を積極的に募り、情報を周知・共有し廃塗料等の削減を図る。 (6)循環設備を効率よく稼働し化学物質使用量(購入量)・廃液の削減に繋げる。 |

| | | | | | |
|---|---|---|--|---|---|
| 3 | 水使用量の削減 前年度比3%増加 575m ³ | 557m ³ | 1. 節水意識の向上 | 総務課長 CUT&COAT課長 医療機器課長 | (1)水量計の定期的な確認を行い、使用量に異常がないか確認する。(衛生巡視時確認) (2)小便器の使用前自動洗浄を止める。 (3)トイレに擬音装置を設置し水洗回数を減らす。 (4)室外機への散水を中止する。(空調設定温度見直しにより電力負荷が低減した為) (5)ポットの残り湯は清掃、噴霧器に使用し無駄のない利用を心掛ける。 (6)蛇口に「節水励行」のステッカーを貼付する |
| 4 | 化学物質使用量の削減 前年度比10%増加 3,483kg | 4,182kg | 1. ロスを出さない生産活動 | CUT&COAT課長 | (1)各工程でのロス率削減に取り組む。(ミーティングにおける注意喚起を実施する。) (2)化学物質を適正に管理・使用する。 (3)従業員からの改善提案を積極的に募り、情報を周知・共有し使用量を削減する。 (4)循環設備を効率よく稼働し、化学物質使用量(購入量)・廃液の削減に繋げる。 |
| 5 | グリーン購入 30品目以上 | 29品目以上 | 1. グリーン購入を継続・推進する。 | 総務課長 | (1)事務用品発注者に朝礼を活用し毎月1、15日にグリーン購入について進捗等の情報共有を図る。 (2)事務用品を中心にエコ品の購入を図る。 (3)日常における事務用品発注時に、エコ品への切り替えが可能か調査・検討する機会をつくる。 |
| 6 | 自らが提供する製品及びサービスに関する環境配慮 5件以上 | 環境設計の実施 客先にコスト削減の為の提案を行う。4件以上 | 1. 客先にコスト削減の為の提案を行う。 4件以上(採用の有無は問わない。) | CUT&COAT課長 医療機器課長 総務課長 | (1)提案の状況を毎月の部門M/Tでの確認事項とし取組の強化を図る。 |
| 7 | 品質目標 CUT&COAT 0件 医療 0件 納期遅延 0件 社内改善提案 60件 | CUT&COAT 0件 医療 0件 納期遅延 0件 社内改善提案 60件 | 1. 不良低減 | CUT&COAT課長 医療機器課長 総務課長 | ルールの周知と厳守を行いクレーム低減に繋げる。 提出された提案については通用口へ提示し周知・共有を図る。 6月度は環境月間に合わせてポイント2倍月間とし促進を図る。 |
| NO. | 評価・確認 月日 | 評価・確認者 | 評価・確認事項 | 評価・確認結果、コメント、是正処置等 | |
| 1 1.1 1.2 2 3 4 5 6 7 | 2024.5.24 | 伊藤社長 泉 | 二酸化炭素排出量 電力使用量 自動車燃料使用量 一般廃棄物 産業廃棄物 水資源投入量の削減 化学物質使用量削減 グリーン購入 客先へコスト削減の為の提案 品質目標 | 下記1.1、1.2に同じ 2023年度は省エネタイプの設備導入の実施は出来なかった。こまめな節電等人の力による所が大きく改善提案等にも力を入れる必要がある。 受注量に応じた配送は実施出来ている。エコドライブ資料も毎月回覧し意識付けを継続していく。 雑紙等はシュレッダーせずそのままサイクルに回しており一般廃棄物内の分別廃棄によって電力削減にも寄与出来ている。 金属類が使われているもので分解出来る物は有価物とするなど一般廃棄物同様に分別廃棄が実施出来ている。 各種清掃及び年明けからの新規品対応等で残業・休出等の影響で未達となった。定期的な水量計チェックと無駄のない利用を継続する。 受注の影響が大きく目標達成となったが劣化による廃棄ロスを防ぐため適正な管理・使用に注力する。 文房具を中心に目標達成となったが、物品の価格上昇の影響は大きい。価格とのバランスを考慮し可能な物は切替を行っていく。 大きな削減に繋がる提案はなかったが、確実に提案意識は根付いてきている。小さい事も見逃さないという意識を持って実践出来ている。 2024年度苦情0件達成のため、2023年度に発生した苦情を分析し必要な予防処置を品質改善活動計画に反映させる。 全体会で改善提案への呼び掛けを継続した事で、提出へのハードルは下がりがつつある。継続的な呼びかけと2024年は件数賞を新設を行う。 | |

6. 環境経営目標の実績

環境経営目標の実績

添付4

| 環境経営目標 | 年度実績 | | | 年度目標 | 運用実績 | |
|-----------------------------|---|--|--|---|--|--|
| | 2019年度 (基準年) | 2021年度 | 2022年度 | 2023年度 | 2023年度 | |
| | | | | | 実績 | 達成度(基準年度比) |
| 1. 二酸化炭素排出量の削減 | 527,725 kg-CO2 | 491,269 kg-CO2 | 525,086 kg-CO2 基準年度比0.5%削減 | 522,448 kg-CO2 基準年度比1.0%削減 | 471,652 kg-CO2 | 達成9.7%削減 |
| 1.1 電力使用量の削減 ⁽¹⁾ | 1,132,558 kwh 500,591 kg-CO2 | 1,061,307 kwh 469,098 kg-CO2 | 1,126,895 kwh 498,088 kg-CO2 基準年度比0.5%削減 | 1,121,232 kwh 495,585 kg-CO2 基準年度比0.5%削減 | 1,020,877 kwh 451,228 kg-CO2 | 達成8.9%削減 |
| 1.2 自動車燃料使用量の削減 | 11,013 ㍓ 27,134 kg-CO2 | 8,918 ㍓ 22,171 kg-CO2 | 10,903 ㍓ 26,863 kg-CO2 基準年度比1.0%削減 | 10,793 ㍓ 26,591 kg-CO2 基準年度比1.0%削減 | 8,216 ㍓ 20,424 kg-CO2 | 達成23.8%削減 |
| 2. 廃棄物排出量の削減 | 一般廃棄物 3,189 kg | 3,310 kg | 3,157 kg 基準年度比1.0%削減 | 3,141 kg 基準年度比1.0%削減 | 2,278 kg | 達成27.4%削減 |
| | 産業廃棄物 23,208 (15,768) kg | 20,780 (14,550) kg | 22,976 (15,610) kg 基準年度比1.0%削減 | 15,531 kg 基準年度比1.0%削減 | 14,010 kg | 達成9.8%削減 |
| 3. 水資源投入量の削減 | 全使用量 565 m ³ | 504 m ³ | 562 m ³ 基準年度比0.5%削減 | 557 m ³ 基準年度比0.5%削減 | 558 m ³ | 未達0.1%増加 |
| 4. 化学物質使用量の削減 | 全使用量 4,224 kg | 4,212 kg | 4,203 kg 基準年度比0.5%削減 | 4,182 kg 基準年度比0.5%削減 | 3,166 kg | 達成24.2%削減 |
| 5. グリーン購入 | 25品目 | 30品目 | 28品目 | 29品目 | 36品目 | 達成 |
| 6. 自らが提供する製品及びサービスに関する環境配慮 | 環境配慮設計実施 1件 | 環境配慮設計実施 客先にコスト削減の 為の提案を行う 2件 | 環境配慮設計実施 客先にコスト削減の 為の提案を行う 3件 | 環境配慮設計実施 客先にコスト削減の 為の提案を行う 4件 | 環境配慮設計実施 客先にコスト削減の 為の提案を行う 5件 | 達成(内容) ①金融機関宛 小袋持参廃止の提案 ②仕入業者宛 納入時の封筒削減 ③弁当仕出し業者宛 お碗の数量削減(洗い物減) ④健診業者宛 健診の受診時間削減の提案 ⑤取引業者宛 毎月の同一封入物削減の提案 |
| 7. 品質目標 | 不良低減 CUT 8件 COAT 1件 医療 0件 納期遅延 0件 | 不良低減 C&C 9件 医療 2件 納期遅延 0件 改善提案(金額) 83.3万円 | 不良低減 C&C 5件以下 医療 0件 納期遅延 0件 改善提案(金額) 31.8万円 | 不良低減 C&C 0件 医療 0件 納期遅延 0件 改善提案(件数) 60件 | 不良低減 C&C 11件 医療 1件 納期遅延 0件 改善提案(件数) 30件 | 未達 達成 未達 |

注(1) 購入電力のCO₂排出係数:0.442を適用。 R3.1.7経産省・環境省公表

注(2) 産業廃棄物は、m³での契約の為弊社のにおける産業廃棄物係数0.35/m³を適用。

(排出実績を考慮し従来の係数0.5825/m³からの見直しを実施。 2023.4.1)

7. 環境経営計画の取組結果とその評価、次年度の取り組む課題

添付5

基準年度：2023年度

| NO. | 中期目標 (2024年度) | 年度目標 | 運用実績 | 実施状況 | 次年度の取組み |
|-----|--|--|---|--|--|
| | | 2023年度 | 2023年度 | | |
| 1 | 二酸化炭素排出量の削減 前年度比10%増加 518,817 kg-CO ₂ | 522,448 kg-CO ₂ | 471,652 kg-CO ₂ | 下記1.1、1.2の通り | 下記1.1、1.2の通り |
| 1.1 | 電力使用量の削減 前年度比10%増加 1,122,965kWh 496,351kg-CO ₂ | 1,126,895 kWh 498,088 kg-CO ₂ | 1,020,877 kWh 451,228 kg-CO ₂ | 省エネタイプの設備導入は実施出来なかった。現状はこまめな節電等の人の力による所も大きいとその意識は定着してきている。 | 設備更新は予定されていないため不在時不使用時の消灯の徹底等基本的な取組みを確実に実施していく。 |
| 1.2 | 自動車燃料使用量の削減 前年度維持 8,216 L 20,424kg-CO ₂ | 10,903 L 26,863 kg-CO ₂ | 8,216 L 20,424 kg-CO ₂ | 受注量に応じた配送は継続出来ている。エコドライブ資料の回覧も継続しておりその意識は継続出来ている。 | エコカー等への入替の予定は無く従来通りエコドライブ資料の回覧、無駄のない運行を継続していく。 |
| 2 | 廃棄物排出量の削減 前年度比5%増加 一般廃棄物 2,392kg 前年度比5%増加 産業廃棄物 14,711kg | 一般廃棄物 3,157 kg 産業廃棄物 15,531 kg | 一般廃棄物 2,278 kg 産業廃棄物 14,010 kg | 一般・産業廃棄物共に分別廃棄が継続出来ている。 | 有価となる物、リサイクルできる物を確実に分別していく。廃液については劣化による廃棄を防ぐ為適正な管理・使用に注力する。 |
| 3 | 水使用量の削減 前年度比3%増加 575m ³ | 557 m ³ | 558 m ³ | ボットの残り湯は清掃に使用する等無駄のない利用が出来ている。清掃、休出・残業等で未達となった。 | 噴霧器の残りについても清掃に使用する等無駄のない利用を推進させる。 |
| 4 | 化学物質使用量の削減 前年度比10%増加 3,483kg | 4,182 kg | 3,166 kg | 使用量削減に繋がるような提案はなされたかったが、受注量による影響は大きく目標達成となった。 | 循環器を活用しながら劣化による廃液ロスを防ぐ為適正な管理・使用に注力する。 |
| 5 | グリーン購入 30品目以上購入 | 29品目以上購入 | 36品目 | 朝礼等を活用し進捗状況を情報共有を行いながらグリーン購入を実施した。 | 引続き価格とのバランスを考慮しながら切替えを進めていく。 |
| 6 | 環境配慮設計 客先にコスト削減の為の提案を行う。 5件以上 | 客先にコスト削減の為の提案を行う。 4件 | 5件 | 大きな削減に繋がる提案は無かったが、細かい内容にはなるが5件の提案を実施する事が出来た。 | 各種会議等において、提案された内容について情報を共有し、同様案件の掘り起こしを行う。 |
| 7 | 品質目標 不良低減 C&C課 0件 医療機器課 0件 納期遅延 0件 社内改善提案 60件 | 不良低減 C&C課 0件 医療機器課 0件 納期遅延 0件 社内改善提案 60件 | 不良低減 C&C課 11件 医療機器課 1件 納期遅延 0件 社内改善提案 30件 | 品質改善活動計画に基づき実施 | 不良低減 苦情0件達成のため、2023年度に発生した苦情を分析し必要な予防処置を品質改善活動計画に反映させる。 社内改善提案 全体会での継続的な呼びかけの実施と2024年度は件数賞の新設を行う。 |

8. 環境関連法規等の遵守状況の確認及び評価の結果並びに違反、訴訟等の有無

8-1

(1)関係する環境関連法規等取りまとめ表に基づいて確認した結果は下記のとおり。

遵守状況：○違反なし、×要改善

| 環境関連法規等 | 遵守状況 |
|---------------------------------------|------|
| 1. 廃棄物の処理及び清掃に関する法律 | ○ |
| 2. 神奈川県環境基本条例 | ○ |
| 3. 特定化学物質の環境への排出量の把握等及び管理の改善の促進に関する法律 | ○ |
| 4. フロン類の使用の合理化及び管理の適正化に関する法律 | ○ |
| 5. 毒物及び劇物取締法 | ○ |
| 6. 消防法・危険物関係 | ○ |
| 7. 神奈川県生活環境の保全等に関する条例 | ○ |
| 8. 小田原市火災予防条例 | ○ |

(2)違反、訴訟の有無

当社は環境に関連して適用する法規、条例等を遵守しており、環境についての行政からの指摘、近隣による訴訟はありません。また当事業所は過去3年間、行政、近隣からの環境関連法規等に関する違反、指摘、訴訟はありません。

8-2

(3)環境美化清掃活動

当社では環境整備及び近隣との良好な関係を継続するために定期的に工場外周の清掃を安全衛生委員によって行っています。



2023 年度工場外周清掃実施日

2023 年 4 月 25 日 (火)

2023 年 7 月 25 日 (火)

2023 年 10 月 24 日 (火)

2024 年 1 月 23 日 (火)

(4)避難訓練及び環境緊急事態想定訓練の実施

避難訓練と併せて、借用した水消火器を使用した初期消火訓練と危険物流出防止訓練を実施した。今回は偶然近くを通り掛かった山北消防署の署員から直接消火器の使用方の指導を受ける事が出来て、より本格的な訓練となった。

実施日 2023 年 10 月 27 日 (金) 14 : 45 ~



9. 代表者による全体評価と見直しの結果（見直し実施日：2024年5月31日）

(1) 全体評価

| | |
|----------------------------|---|
| 電力使用量 達成 | コロナは明けたが、受注状況の回復は厳しいところもあり目標達成となった。現状はこまめな消灯等の人の力による活動を地道に実施していく必要がある。 |
| 燃料使用量 達成 | 受注状況に応じた配送を実施出来ている。エコドライブの資料による教育も継続していく。 |
| 二酸化炭素排出量 達成 | 2023年度は設備更新の実施もなく、また受注量の回復も厳しい状況で上記2項目が達成されていることから目標達成となった。 |
| 廃棄物排出量 | |
| 一般廃棄物 達成 | 分別廃棄を継続出来ている。雑紙等はそのままりサイクルに回す等してシュレツダーせずに分別し電力にも寄与している。 |
| 産業廃棄物 達成 | 金属類等が含まれているものについては、分解できるところまで分解して有価物、廃棄物の分別廃棄が実施出来ている。この取り組みを継続していく。 |
| 水使用量 未達 | 年末を含めた各種清掃等の影響、年明けからの新規品対応等による残業・休出の増加もあり未達となってしまった。定期的な水量計チェックと無駄のない利用を継続していく。 |
| 化学物質使用量 達成 | 受注状況による影響は大きく目標達成となったが劣化による廃液ロスを防ぐ為にも適正な管理・使用に注力していく。 |
| グリーン購入 達成 | 文房具購入を中心に目標達成となった。資材高騰の影響は大きく価格とのバランスを考慮しながらの購入は続くが、継続して環境対応品の購入を進める。 |
| コスト削減提案 達成 | 大きな削減に繋がる提案ではないが、提案意識は確実に根付いてきている。小さい事も見逃さないという意識で実践出来ていると思われる。 |
| 品質目標 不良低減 未達 改善提案 未達 | 2024年度苦情0件達成のため2023年度に発生した苦情を分析し、必要な予防処置を改善活動計画に反映させる。やるべきことを全員でやりとげる部署にしていく。 全体会での呼びかけを継続した事で後半提出へのハードルが下がりがり件数は伸びたが未達となった。全体会での継続的な呼びかけと2024年度は件数賞を新設する。 |
| 全体を通して | エコアクション21の結果としてはコロナ前の数値を基準としていた事もあり多くの項目で目標達成となった。ただ本業においてコロナは既に明けているが、想定していたよりも受注の回復は見込めず非常に厳しい1年となってしまった。 クレーム発生させない事を最優先事項として、引き続き改善提案の活性化から業務効率化、無駄にしない活動を継続していく必要がある。 |

(2)見直しの結果

評価結果に基づく変更の要否の判断は、次の通りとした。

①環境経営方針：変更しない。

②環境経営目標：変更する。

当社の場合、毎年受注量、受注内容の変動が大きい為、それらの影響を受ける環境経営目標の各項目が毎年大きく変動する。そのため、長期間を予測した目標を定めるのは困難である。

グリーン購入・客先へのコスト削減提案については、中期目標通りに進める。

それ以外の項目は2023年度を基準として目標値を定める。

③環境経営計画：変更する。

上記②の変更に従って、2024年度の環境経営計画を変更する。

④環境経営システム：変更しない。

以上